

三原市大和人権文化センターだより

第3回大和国际交流教室を開催！

7月13日(日)は、安芸高田市の地域おこし協力隊 ホアン・グエンさんをお迎えし、国際交流講演会を開催しました。

ベトナム出身のグエンさんは、吉田町で技能実習生として働いた後、帰国するも再来日し、「恩返し」の気持ちで地域おこし協力隊に着任されました。

現在は、安芸高田市中、日本語の学習や困りごと、文化の違いにおける生活支援等をおこない、様々なイベントを通じて、コミュニケーション、つながりを大切に活動幅広くされています。

その活動内容を、日本語で分かりやすく伝えていただきました。

【来日ベトナム人の方の来日前と現在の心境の変化】

来日当初は住民とは、少し距離を感じていたが、今では、地域の人は温かく信頼関係が深いと感じている。

生活についてのルールが多くて大変だったが、今では安定していて安心感がある。

※ 来日ベトナム人の方と地域住民とのつながりをもっと深めていけるような「きっかけ」づくりを今後も考察していこうと思います。



講師：ホアン・グエンさん



【教室の目的】

- ・日本の文化を外国の方に知っていただく
- ・お互いの文化を理解し、日本語で交流を深める



【開催日】 毎月第2日曜日

「教室参加のお申し込みは」 大和人権文化センター ☎ 0847-33-1308 まで ※受講料はいりません

「登録型本人通知制度」へ登録をしましょう。

あなたの情報は大丈夫？

この制度は、三原市に戸籍や住民票の不正取得の抑止と個人の権利の侵害を防止することを目的として、本人以外の第三者に証明書を交付した場合に事前に登録した人に対して交付した事実をお知らせする制度です。

戸籍や住民票などが代理人や第三者に交付された事実を本人が知ることができ、不正請求および不正取得に対する抑止効果が期待されます。また、三原市がこの制度を導入していることが周知されることで「職務上請求書」の偽造や身元調査などの未然防止にもつながります。

（代理人または第三者から事前登録者に係る戸籍謄本などの交付請求があった場合に、交付を拒否し、交付の可否について登録した人に確認する制度ではありません）

登録受付窓口は、市民課及び大和支所、久井支所、本郷支所の各地域振興課です。

制度の詳細については、市役所市民課戸籍係（電話：0848-67-6175）へお問い合わせください。



市HP 二次元コード

大和地域センターくらしの相談開設

- にちじ 8月22日(金) 9:00～12:00
- ところ 大和人権文化センター 会議室
- 相談内容 くらしの相談
- 相談員2名で対応します。
- 次回は、9月19日(金)の予定
- 電話による相談も受け付けています
- 大和人権文化センター(0847-33-1308)

人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。
相談は無料で秘密は守られますので、気軽にご相談してください。

- と き 10:00～16:00(土・日・祝日は除く)
- ところ 三原市大和人権文化センター
- 電話 0847-33-1308

人権のひろば



「私らしく暮らせるみはらプラン」～個性と能力が発揮できる社会をめざして～
(第4次三原市男女共同参画プラン) 令和4(2022)年3月施行 について紹介していきます。

【第14回】

市ホームページ2次元コード



第4次プラン(2022(令和4)年度～2026(令和8)年度)における施策の展開

■ 基本目標1 環境づくり

三原市では、性別に関係なく、すべての人が働きやすく、暮らしやすい社会を目指しています。
そのために、次のような取り組みを進めています。

職場で



働きやすい環境の整備



再就職・キャリア形成・
女性の活躍推進の支援



育児・介護休暇制度などの
普及・啓発 など

家庭で



・出産から子育て
までの切れ目
ない支援
・男性の子育て
への参画の推進
など

地域・政策の場で



・地域における
男女共同参画の
推進
・管理職への
女性職員の登用
など

★きょうは何の日？ 8月 人権カレンダー



8月12日 国際青少年デー

毎年8月12日は、国連が定めた「国際青少年デー」です。2000年からはじまったこの国連デーは、ユース(若者)が社会のあらゆる分野に参加し、意見を反映させられる未来を目指して制定されました。2015年9月、国連は持続可能な開発目標(SDGs)を採択しました。この中で、ユースが直面する課題を認識する一方、目標達成のためには、ユース自身を変革の担い手として位置づけ、ユース自身が目標達成に向けて積極的に関わることが重要であるとしています。